

# なにが起こるか分からない、

## 日本!! を学ぶ



市民大学 ترام劇場

**阪神淡路大震災、東日本大震災、御嶽山や口永良部島の噴火、  
いよいよ地球は活動期に入ったといわれています。  
いったい私たちの日本列島、豊橋はどうなるのか!  
これまでの過去災害を検証し、改めて理解を深めます。**

この講座の講師:平川 一臣 北海道大学名誉教授 が、  
わかりやすく現在のおかれた日本の状況をご説明していただけます。

平川先生は、豊橋出身で「内閣府南海トラフ巨大地震モデル検討委員会」や、国土交通省の「日本海における大規模地震に関する調査検討会」などの関係委員会委員を歴任。豊橋市の地震防災対策アドバイザーとしてもご協力いただいています。

専門分野は第四紀学、周氷河地形環境、第四紀地殻変動。

日本第四紀学会学術論文賞受賞。

また、日米の南極観測隊で、都合4回の南極野外研究・行動を経験し、現在も台湾や日本海沿岸で津波履歴の調査を精力的にこなしています。その原動力は、各地の銘酒かもしれません。



- 1、日時 下記のご案内参照 (土曜の午後の知的で地的な空間)  
時間はいずれも 13:30~15:00
- 2、講師 北海道大学名誉教授 平川 一臣 さん  
(内閣府南海トラフ巨大地震モデル検討委員会などの関係委員会委員)
- 3、会場 ミナクル(大清水まなび交流館) 多目的室
- 4、受講料 無料
- 5、定員 50人
- 6、申込 11月21日から12月13日までに、下記電話にお申し込みください。  
なお、申込人数が定員をオーバーしたときには抽選になります。ご容赦ください。 ミナクル南稜地区市民館 Tel 0532-26-0010

★各回のご案内  
各回とも、画像・映像を活用しわかりやすく説明します。

	開催日時	各回講義テーマ
1	1月9日(土)	2011.3.11 東日本大震災の地震・津波から学ぶべきこと
2	1月16日(土)	阪神大震災, ネパール地震・災害, 長野県北部地震日本海沿岸の津波・地震などから学ぶべきこと
3	1月23日(土)	南海トラフの地震と津波はどこまでわかっているか
4	1月30日(土)	南海トラフの地震・津波と東海地方の自然
5	2月6日(土)	豊橋市の自然条件と南海トラフ地震・津波



ミナクル・南稜地区市民館  
☎ 0532-26-0010